Pearl Primary Club 9

担当：長谷川亜子

2学期スタートです!! 大きなケガ等なく楽しい夏休みを過ごされましたでしょうか？☺
夏休み登園では、毎日Activityが盛り沢山☆そして、曜日ごとのメンバー以外で過ごす貴重な日々。普段は曜日が合わないお友達との関わりも増え、ますます集団としての力が増したのでは?!と、感じております。一日を一緒に過ごす中で、「この子は、お友達が困っているとこんな風に声を掛けてくれるんだなぁ」「あの子は苦手なことにも前向きに取り組んでいるなぁ」と一人ひとりの新たな一面を知ることができました。この1ヶ月を通して改めて感じたことは、さすがパール っ子。みんな本当に素直です。やるときはやる!! 切り替えが早いです。自分で考えて行動する力が少しずつ身に付いてきました。書ききれないほど多くの

沢山の成長を発見し、そんな子どもたちの姿を見ている毎日が楽しくあっという間の1ヶ月でした。引き続き、子どもたちの成長を第一に考え、過ごしていきたいと思っております。2学期もどうぞよろしくお願い致します。

はちっ!?

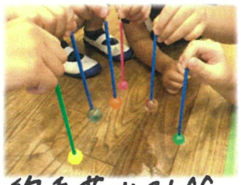
クラブタイムで毎日行なっているマス計算。マス計算は、本当に日々の積み重ねが大切でやればやるだけ自分の力になっていきます!! 自分に負けない…そして周りのお友達が真剣に向き合っている姿を見て、お互いに高め合っていってほしいと考えています。さて、夏休み中のある日、クスッと笑ってしまった出来事が…笑 自分が解き終わったら、「はいっ!!」と返事をしてもらっており、その返事に対して私がタイムを子どもたちに伝えています。その日聞こえてきたのは「はち!! あっ…。」最後に書いた答えが「8」だったのでしょう…。「はいっ!!」と「8」が一緒になって元気のよい「はちっ!!」が聞こえてきました笑 後から話を聞くと… 笑いを堪えるのに必死だった 長谷川亜子(次)

初開催!!

今年度より園長先生がプライマリーさんにオセロを用意して下さいました。最初に興味を持ったのは、上級生男子!! そこからじわじわと広がりつつあった1学期。この夏休み中に初めてオセロ大会を開催し、本格的にオセロブーム到来中です笑 1日の中で時間を見つけては、オセロ。おやつの後にオセロ。園庭に行くよりオセロ。…とオセロ大会をきっかけに、今までではあまり興味が無かったお友達も楽しく取り組んでいる姿が見られます。ここでも縦割りの効果は大?! 上級生にテクニックを伝授してもらっていたり、勝負しながらも丁寧に教えてくれています☺ しばらくはオセロ漬けの毎日になりそうな予感…笑(栗)

夏休みActivity!!

思わずうっとり…♡
ジュルキャンドル☆



線香花火?! 笛
実は…ロケットです!!

びよ〜ん!! スライムの
感触を楽しみました☺

ステンドグラス風☆
"グラスアート"

DIY体験☆ 自分で
組み立ててBoxを作り
ました♡

毎日のお楽しみだった
水あそび♪

ドライバーさんに
縄跳びを教えてもらいました♡

お魚ぷかぷか♪ ☒
ミニ水遊館☆

自分で釘を打ち込み、
ストリングアート完成☆

地球?! と見せかけ
スーパーボール☆

INDEX風に
ご紹介☆

ストリーングアート

木のいたにクギをハンマーでよ
してそのクギに糸を百しょういじ
ようひっかけたいクギをハンマー
でトントンずっとやってたら手が
いたくなった。

たのしかったオセロダッシュ

たのしかったことはみんなとは
しってかてたことです。でもじ
ぶんよりはやいひとがいたので
つぎはかちたいです。

ゼルシャソドル

すごかったです。どこがすごか
たというとかたまったりしょっか
んがぶにょぶにょきもちかった
です。ほんとにたのしかったです。

➡ 1年生3人の作文です☺
4月より具体的に書けるように
なりました☺ この調子!!

オセロ大会

ぼくはオセロ大会でかてると思
ったけど3回せんめでおうすけに
まけてしまいました。くやしかっ
たです。これからはオセロをやる
ときはやるまえに一人でれんしゅ
うします。らいねんつよくなりた
いです。

2学期に向けて…

いよいよ2学期が始まりますね。まず、全体に伝えていきたいことは、相手の気持ちを考えて行動すること。そして、自分の考えを自分の言葉で相手に伝えられるようにすること。人との関わりにおいて大切なことを改めて伝えていきたいと思っております。又、1年生は2学期より漢字の学習を始めます。算数プリントもますます難しくなりますが、自分で考え解く力、自分で調べることも大切にしていきたいと考えています。上級生は、基本に忠実に。今まで積み重ねてきたことの徹底。当たり前のことを当たり前に…姿で示していってほしいと思います。

先生の夏休み♪

例年、長期休みは実家に帰省しているのですが、今年は…なんと!
アメリカへ行ってきました☺♡
(広島へは、また後日帰ろうと思います☆)
NYでは、アラジンのブロードウェイミュージカルを観てきました笛♪ 美味しいご飯も沢山食べて充電完了☆ 2学期もパワー全開でいきますよ笛♪ プライマリーさんの夏休みのお話も沢山聞かせてくださいね♡

Pearl Nursery School

最近かなり活発に遊べるようなってきたなと感じています。幼稚園が夏休みに入り、3Fホールも使えるので、サーキットもけっこう行い、身体の使い方も上手になりました☆ 遊びにしても活動にしても初めてのことには消極的だったのですが、4月から様々なことを体験してきたので、やってみよう！という気持ちが強くなったり、こうなのかな？と体験を元に考える力もついてきたので積極性がでてきたのかなと思います。体験してみることの大切さを子どもの成長していく姿を見て感じます。なので、成長過程も見ながらですが、まずはやってみる！で様々な活動を行っていきたいなと考えています。その中で、子どもたちが好きなことや興味を持つことが見つけられたら私たちもうれしいです☺

最初は遊べなかったカプラ こんなに種み上げています!!

プールのすべり台、最初は怖かったけど、楽しい！やりたい！と何回もきます♪

（右はカプラという積み木みたいなものですが、様々な遊びができます♪ お盆期間、オパールクラスを使わせてもらい初挑戦!! 今度みんなで遊びたいです）

サーキット楽しい♪

いつもだったら9:30～10:40くらいまで幼稚園は朝のサーキットを行っているので3Fホールが使えないのですが、夏休み期間中はサーキットの時間が午後に回ることが多く3Fホールが空いているのでPearl Nursery Schoolのお友達もサーキットを行いました☆ といってもとび箱はできないので、平均台やお山、マット、トンネル、ジャンプ台といった道具を使ってのサーキットです！最初はドキドキしながら行っていましたが回数を重ねると笑顔で楽しんでいます♪ ジャンプ台はこわくてもやってみよう！という気持ちでみんなが挑戦しています☺ 余裕がある子はアンOンマンやバイOOマン、カエル等に変身して飛んでいます♫

ちょっとこわい…

カエル!!

今月の絵本 もったいないばあさん

8月の「おばけなんてないさ」は歌があったので読むというより、歌う♪感じになっていましたが「おばけたのしい♪」と子どもたちも喜んでくれていました！

9月は「もったいないばあさん」です!! お茶碗にごはん粒を残したら、紙をぐちゃぐちゃポイッしたらと身の回りについてのことを「もったいなーい！」と教えてくれる絵本です。

どんな反応するか楽しみな一冊です！

久しぶりに14名全員が揃いました♪♪♪ 笑顔ではありませんが（笑）みんな目線はこちらで☆ 1回目は大人6、7名が必死になってこっちだよー!! と目線をカメラに向けるために声をかけていましたが、今回はすぐに撮れました!!

卒園生が・・・☆

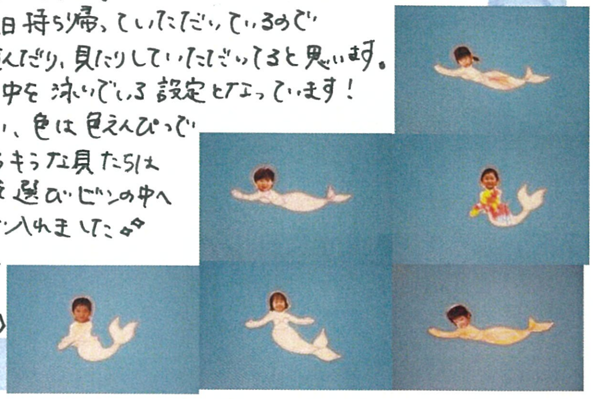
卒園生がPearl Nursery Schoolに来てくれました♪ 幼児教育を学ぶ学科に通っている大学生、今回は卒園したパール幼稚園にボランティアという形で来てくれ、一日こちらに来てくれました。

先生として過ごしてもらったのですが、10数年前小さかったのに…今は背も抜かされ（笑）同じフィールドにいるのが不思議な感覚でしたがうれしかったです♥ 1才、2才…まだまだ先ですが、20年後、一緒の現場に立つ子いるのかなぁー?!（笑）

みんな集中して聞いています♪→

シークレットプログラム
アクアドーム

シークレットプログラムとしてカレンダーには記載した活動は「アクアドーム作り」でした。先日持ち帰っていただいているので、ご家庭でもふったりして遊んだり、見たりしていただいてると思います。子どもたち人魚になって海の中を泳いでいる設定となっています！人魚の体は絵が上手な神永先生に描いてもらい、色は色えんぴつで子どもたちが好きなようにぬりました💡 キラキラな貝たちは色や形がちがうので子どもたちが好きな物を選びビンの中へ ヒトデにした星のスパンコールも一つまみ自分たちで入れました♪ 水や魔法の液を入れると完成!! キラキラ光る海に子どもたちもうれしそうでした!! ふたあけられるので気をつけて下さいね☺ 〈人魚になったみんなです→〉



あ、せみ！

花壇でせみを見つけた2才児クラスのお友達。触れる子は順番に触っていったのですが、お腹が空いたら…という話になり、木にせみを戻すとみんなで葉っぱを集めてきて「いっぱいたべてね♪」と。黒田先生がせみのごはんは木の蜜なんだよと伝えたのはみんなには届かず(笑) 園庭にある葉っぱを集めるかわいい2才児クラスのお友達でした♪

せみのごはん

ちいさいおともだち♪

先日BaBy Pearl Nurseryの川邉先生の娘ちゃん(1才)に園庭で会いました💡 1歩、1歩と歩き始めた頃だったので、お母さんの所へ行くにも時間がかかります。がんばって歩こうとする姿を見たお友達は「がーんばれ！がーんばれ!!」と手を叩きながら自然と応援が始まりお母さんの元に着くと大きな拍手♪ 話かける時は目線を合わせたりちょっぴり、お兄さん・お姉さんだなと感じた場面でした♡♡♡

やさしいね

天気が良い日はほぼ毎日水遊びを行っています♪ Pearl Nursery Schoolは水遊びで使うおもちゃがたくさんあり、中でも人気なのが水鉄砲!! 木に向かって発射させたり、先生に向けて発射させたり楽しんでいますが、先日水鉄砲を使いたいのに水の入れ方が分からない😢と困っていたお友達。その様子を見た年長クラスのお兄さんが、水を入れてあげ、水の出し方を教えてくれました!! しかも何回も!! 一回終わったら水を入れてあげ…の繰り返し。お兄さんは「たのしめたらーっとおもって♪」と♪優しいお兄さんと関われた日でした♥

放課後の過ごし方

お迎時は2階の部屋でおもちゃで遊んでいるのですが、16時すぎの帰りの会後は3階の部屋で遊んでいます💡 主にはピアノに合わせて走ったり、転がったり、ゲームをしたり、みんなで同じ事をして遊ぶ！を意識して遊んでいます♪ カエルのうたを弾けばカエルに変身！どんぐりころころを弾くとコロコロ転がり、天国と地獄が流れると走りだす！曲が止まれば子どもたちも止まる(笑) なんてゲームをしたりして楽しんでいます 毎日同じことをしていますが、すごく楽しんでくれています♪ 最近はロンドン橋がお気に入りの子どもたちです♪

できるもん！

1才児クラスのお友達、集団生活の中で様々な所で刺激をもらいできることが多くなりました!!! 歌の姿勢、全員ができるのは数秒(笑)ではあるのですが写真を見るとがんばってますよね♪ エレベーターに乗る前の気をつけ、園服も一人で脱げる！水鉄砲も使い方バッチリ!! あと、パンツデビューした子も♪ 2才児クラスに負けじと1才児クラスのお友達もできることを増やしがんばっています!!!

おねがい

- 体操について
  FESTAが10月7日にあるため、体操の日を9月まで火曜日に延長したいと思います。(火曜日は全員揃うので)
- エプロンについて （むらさき、みどり、ピンクがありません😢）
  午後のおやつで着用する時もありますのでお昼以外にもう一枚ロッカーに入れといて下さい。
  園のエプロンを貸し出して戻ってきていません。
  タグにPマークがついていますので確認お願いします
- ロッカーの中の着替えのチェックをお願いします！
  肌着がなかったりetc…があります。

BaBy Pearl Nursery

September

お互いの想い★

日中はまだまだ暑いですが…朝晩は過ごしやすい日が増え、秋の訪れを感じられるようになってきましたね♪
８月は毎週月曜日になると、こんがり日焼けした子どもたちが「〇〇行ったんだよ！」と週末の出来事を嬉しそうに教えてくれることが多くありました！ルチルさんもベリルさんもお話をすること、相手に想いを伝えることがとっても上手になってきましたね☆お友だち同士でのやり取りや遊びの中で、自分の思い通りにならず…ぶつかり合うこともありますが、それも経験と成長のひとつ。そんな時は、お互いの気持ちを伝え合うことが出来るように声をかけています。気持ちを伝え合うことで自然と譲り合うことが出来たり、ベリルさんは「じゃ〇〇にしよう！」と子どもたち同士で案を出し、話し合ったりしている姿があります。まだまだ「んん～。」と言いながら目線で伝えてきたり、涙したり（嘘泣き…？）している時もありますが…関わりの中で自分の想いを言葉にして伝えることの大切さ、楽しさを伝えていけるように見守りながら、９月も過ごしていきたいと思います♪

最近…。

Rutile Class

まだまだ、はっきりとした言葉（おしごと→おと？、フライパン→うーぱん？）ではなく、なんとな～くのニュアンスで言葉にして伝えようとしてくれる姿が多くなっています。
もちろん！はっきりとした言葉で伝えられるお友だちもいますが…言葉の成長には個人差があるので、焦らず！
でも、言葉を出すきっかけや環境は作ってあげましょう！！
環境って、どうやって作るの？と不安に思うパパママもいらっしいますよね。
この時期、子どもたちは指をさして、おもちゃ、持っていかれちゃった…椅子に座りたーい！おかわり欲しい！と、「あーーー！」「うーーー！」などの表現で、欲しい物やしたい事を伝えようとしています。
ママパパたちは子どもたちの思いを察する力が強いので（理解しすぎているので？（笑））すぐに思いを汲み取らず、きちんと正しい物の名前など言葉にして、手渡したりしてあげましょう。
その時が、言葉を伝えるチャンスなのです！！！
「これ、〇〇ね！」と、言葉にだして伝えてあげて下さいね。
目で見て・耳で聞いて・手で触れて…と様々な刺激を受け語彙力もぐんぐんと増えていきますよ。

お座りを覚えた頃…。

座っている子どもたちの姿勢は背すじをピーンと伸ばして真っ直ぐでしたよね。でも、だんだんと成長していくにつれ、ネコのように丸まった座り方をするようになっていませんか？特に、食事中！
姿勢が悪いと消化不良を起こす事もあります。
保育園では「腰骨を立てましょう！」と魔法の言葉をかけると、一瞬で直るのですが…。
ご家庭では、いかがですか？
子どものうちに！悪い癖が付く前に、繰り返し声を掛けてあげましょう。
その時、姿勢だけでなく、足も床などにしっかりと付いているか！もみてあげてくださいね。

気になりませんか？ 子どもの座る姿勢…。

自分でやりたい！！

くつやくつ下も自分でやりたーい！という姿に加えて、お着替えも自分でやりたーい！という姿が増えています。
先日、ベリルさん宛に書かせて頂きましたが…
ルチルさんの保護者の方にも、お願いがあります。
「自分で出来た！」という思いを大切にしてあげたいと思っています。なぜなら、今までも繰り返し伝えていますが、出来た！の思いが自信となり、次は〇〇をやってみよう！こんな事もしてみたい！失敗してもやってみよう！と思うようになり、自立への一歩に繋がっていくからです。
その為に自分で脱ぎ着がしやすい、シンプルなお洋服をご準備ください。

〇ボタンが後ろに付いている！
〇小さいボタンがたくさんある！
〇ピッタリスリムな服（自分で着るのは難しい）
〇大きすぎるものやレースやフリフリが多いものは、

床に座っていて、立ち上がろうとした時に自分で裾を踏んでしまったり、お友だちが踏んでしまったり、ケガの原因になるので…ご遠慮下さい。

Beryl Class

たまごをポンッ！

1個目…たまごを「ぽーん」と　わりまして～そのまま
　　たべたら　なまたまご♪
2個目…たまごを「ぽーん」×2と　わりまして～
　　じゅうじゅうやいたら　めだまやき♪
3個目…たまごを「ぽーん」×3と　わらないで
　　グツグツゆでたらゆでたまご♪
4個目…たまごを「ぽーん」×4と　わりまして～
　　かさねてやいたらたまごやき♪
5個目…たまごを「ぽーん」×5と　わりまして～
　　ぐるぐるまぜたらホットケーキ♪
　　まあるい　おおきなホットケーキ♪
　　どうぞ　めしあがれ

自分で出来るもんっ！

今までは先生たちが布団を敷いていましたが、お昼寝の時間に自分の布団へ向かうと布団を引っ張って位置を変えていたり、自ら整えたりしている姿が見られため、出来そう！と思い、布団敷きにチャレンジしてみました☆
足元の部分を畳んだままにしておくと、ベリルさん一人ひとりが自ら布団を探して広げ、カバーもピシッと整えていました！
ただ広げるだけでなく、キレイに敷こうとする気持ち…ステキですよねっ♪
今では、日課となっています！日々、上手になっていくベリルさん。全て自分で敷くことが出来る日まで遠くないかも！？楽しみです♪

ぎょうざできたよ～！

毎日、園庭あそびへ行くときに被っているキャップ。使った後、形が崩れないように…。
「ぎょうざさんを作ってから片付けてね！」と声をかけ、畳んでから片付けるようにしています！
つばの部分を内側にクルッと入れるだけ☆実は…
簡単なようで、子どもたちにとってはとても難しいことなのです。
初めは「できない～！」と言っていたベリルさん。
ですが、最近ではクルッと一瞬でぎょうざを作って片付けることが出来るようになりました♪
つばの部分をぎゅーっと中に入れている子、逆につばの部分が今にも飛び出してしまいそうな子…様々ですが、毎日繰り返して行うことでどんどん上手になっています！
週末、お洗濯を終えた後にご家庭でも「ぎょうざさん、作ってみて！」とぜひ、声をかけてみてくださいね☆

ある日の朝、ベリルさんがトイレを終えた後に電気を消そうと中を確認すると…
床の上がトイレットペーパーだらけに！！
まるでトイレの妖精が荒らしたかのよう(笑)
「え…！」と驚いている先生をみて、ニヤッと笑うベリル男子たち。
このトイレットペーパー事件はトイレを終えた後、トイレットペーパーでおしりを拭くことに憧れを持っていた男の子たちの仕業でした☆
トイレでもそれぞれ憧れがあるようで…女の子もたま～に男の子用の便器の前に立っている時があります（笑）今しかない姿ですよね！友だちの姿を見て“やってみたい”となんでも真似っこをしたくなる時期だからこその行動です☆

ご協力、お願い致します！

○毎日使用しているエプロンやタオルのお名前が消えてしまっているご家庭が増えています。再度、確認をして頂き、必ず分かりやすいところに記名をお願い致します。

○爪が伸びているお子様がいます。
この時期、虫刺されなどで掻いてしまい、とびひになる可能性が高くなってしまうため、こまめに爪のチャックをし、切ってあげてください。
(切りすぎて深爪にならないように注意(笑)

○４月に集めさせていただいたボックス型のビニール袋が残りわずかとなりました。再度、2箱ずつお持ち頂きますよう、ご協力をお願い致します。

PM 絵本タイム♪

お帰りの会を終えた後、ベリルクラスでは毎日同じ絵本を一冊読んでいます☆
今月はこの絵本！『おおきなかぶ』です！
物語全てが歌になっているver.もあり、とても親しみやすい絵本です♪この絵本を読んだ後は、必ずと言っていいほど、子どもたちはおおきなかぶの歌を口ずさんでいました（笑）物語も完璧に覚えていて、自由あそびの時間も絵本を持ってきては「次は、おばあさんが来るんだよね！」と子どもたち同士でお話を楽しんでいました♪

PEARL CLASS 9

9月になりましたが、まだまだ暑い日が続いていますね。
夏休みはいかがが過ごされましたか？
2学期のパールクラスは10日の週からスタートします！
みんなの真っ黒に日焼けした姿に会えることを楽しみにしています(^^)

運動あそびは とっても大切！

体力・運動能力の向上

運動をすると心肺機能のベースが高まり、
体力がつき持久力もアップします。
持久力のある体は疲れにくく、物事に
取り組む時の集中力や継続力、忍耐力を持
つための基礎となります。
つまり、運動あそびはただ体力をつけるこ
とだけではなく、生活において必要な力を
養うことにつながります。

脳の発達を促す

運動をすると小脳が発達するとわかって
います。小脳は理系や芸術系をつかさどる
脳です。刺激を受けることで、これらの
才能が伸びるきっかけにもなります。
頭と体を使う運動は神経伝達物質の量を
アップさせ、判断能力や反射神経を
きたえることができます。

バランスのとれた 丈夫な体をつくる

運動によって、日常生活をスムーズに送る
ためにの体の使い方・バランス感覚を身に
つけることができます。
また、骨が丈夫になり、骨の周りの筋肉も
運動によって強化されます。

社会適応能力を高める

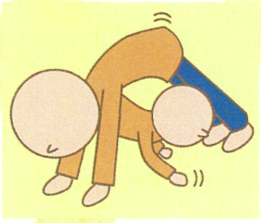
幼児期は、友達と遊ぶことができるように
なってきます。
その中でルールを守ったり、場面によっては
自分の欲求を我慢して相手にゆずったりして
コミュニケーションを取り合います。
そうすることで、協調し社会性を養うことが
できるのです。

心を育てる

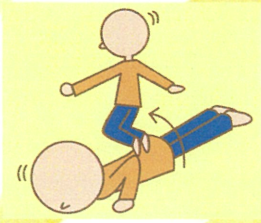
体を動かした遊びで、思い切りのびのびと
動くことは、健やかな心の成長を促します。
勝敗のある遊びを通して、
勝つこと・負けることを体験すると、
達成感やくやしい思いなど
様々な感情を味わうことができます。
遊び方やルールを作り、
遊びを変化させることは
創造力を豊かに育むことにつながります。

親子で運動あそび

トンネル

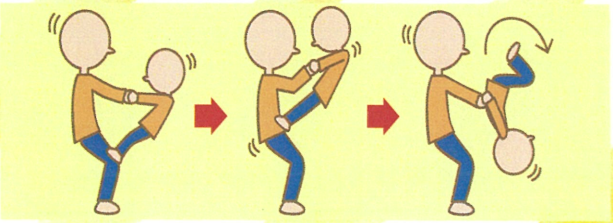


親がトンネルを
作ったら、くぐる！



親がうつぶせの時は
ジャンプ！

山登りからくるりんぱ



両手をつないで向かい合い、子どもは親の足、お腹をよじ登ってから、後方にくるっと回る。

★体育座りでやるとせまいトンネルになるから
難しくなるよ

９月のSchedule

9/１０（火）～１３（金）　製作あそび
9/１７（火）～２０（金）　絵の具あそび
9/２４（火）～２７（金）　染め物あそび

９月のうた&えほん

♪おもちゃのマーチ

📖おおきなかぶ

INFORMATION

未就園児イベント
◇ミニミニミニ運動会◇

【日程】　令和元年９月７日（土）
【時間】　①９：３０～　②１１：００～
【場所】　パール幼稚園３階ホール
※上履き、外履きを入れる袋、汗拭きタオル
　飲み物をお持ちください。
※当日は保護者の方も動きやすい服装で
　お越しください。

幼稚園見学会
◇第２弾『姿勢のチカラ』◇

【日程】令和元年９月１９日（木）
　　令和元年９月２０日（金）
【時間】１０：４５～１２：４５
※詳しくは、れんらくアプリで配信済みの
　メールをご確認ください。

◇入園説明会◇

【日程】令和元年１０月９日（水）
【時間】２：００～
※お申し込み方法等の詳細は
　後日、れんらくアプリにて
　お知らせ致します。
☆ご入園をご検討いただいている方は、
　幼稚園の教育方針などの
　ご理解をいただいた上で
　お願いをしておりますので、
　必ずご参加ください。

◇願書配布◇

【日程】令和元年１０月１５日（火）

◇入園受付◇

【日程】令和元年１１月１日（金）

音楽のある風景

歴史に名前を残した作曲家はちょっと変わった人が多いけれど、そんな中でもベルリオーズの変人ぶりはすごい。一言でいうと、思い込みの激しい誇大妄想狂。本当に躁鬱病の気があったようなので、あんまりいうのも可哀想だけれど、鬱状態の時は、脇目もふらず、自分の目的に向かって突っ走り、鬱状態の時は、死ぬことを考えて自分の世界に閉じこもる。その上、男にしては珍しい、相当な恋愛体質。当然、そんな彼の人生は、波乱に満ちたものだった。

ベルリオーズは１８０３年、フランス、リヨン近郊のラ・コート＝サン＝タンドレという小さな町で、医者の長男として生まれた。父親は自由な精神を持った知識人で、母親は敬虔なカトリック信者、家庭はそれなりに裕福だった。医者の長男だったベルリオーズは、やっぱり医者になるべく育てられる。引き出しから見つけた縦笛を夢中になって吹くベルリオーズを見て、父親はフルートとギターを習わせてくれたけど、本気になられては困るということで、ピアノは弾かせてもらえなかったという。それでも彼は音楽理論の本を片手に、独学で作曲の勉強を始めている。

とはいうものの父親に逆らうことはできず、彼は１８歳になるとパリに出て、大学の医学部に入学した。しかし、どうしても音楽の道を諦めきれず、両親の反対を押し切って大学を辞めると、パリ音楽院の教授について作曲家になるための本格的な勉強を始めている。また、彼はこの頃から音楽評論も書くようになった。もともと文学好きだった彼は文才を発揮し、この先、執筆は彼の大事な収入源の一つになっていく。

ベルリオーズは、２１歳の頃、当時作曲家の登竜門だったローマ大賞のコンクールへはじめて応募している。彼が音楽家になることに反対している両親を納得させるためにも、奨学金をもらうためにも入賞しなければならなかった。でも、結果は無残にも予選落ち。彼は両親に故郷に呼び戻されてしまう。

それでも諦めなかったベルリオーズは翌年、なんとか父親の許可を得てパリに戻り、勉強を続けてローマ大賞への挑戦を続ける。なかなか思うような結果が出なかったけれど、１８３０年、５回目の挑戦でついに１位を獲得。また、その年のはじめに彼の代表作となる《幻想交響曲》が響き上がっていて、１２月にパリで初演して大成功を収めたことで、彼は作曲家としての名声を手に入れるのだった。

と、ここまでがベルリオーズが作曲家として世に出るまでの人生だ。こう書くと、特別変わっている風でもない。実は、彼の人生が俄然波乱に満ちてくるのは、恋愛と結婚がからむようになってからなのだ。時期的には、ローマ大賞１位獲得の少し前からになる。

父親は人々の尊敬を集める医者で、しかも知識も豊かな人格者。つまり、彼にとってなかなか超えられない大きな存在だった。一方母親は狂信的なカトリック信者で、芸術は自堕落な人々がするものと決めつけ、両親の反対を押し切って音楽の道を選んだベルリオーズを生涯憎んでいたといわれている。

そんな両親の間で、医者の息子としてのプレッシャーを感じながら、素直になれないままに育った彼は、精神的にどこか屈折してしまったのかもしれない。

全日本合奏連盟　本部長
パール幼稚園　音楽講師　山原　正憲

「空の巣」

in the shade of family tree

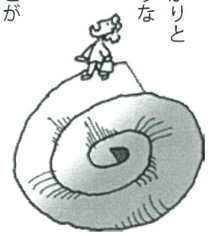
木陰の物語

団　士郎

仕事で東京に行く
機会があると、
会って飯を食って、
あれこれ話すように
していた。

末娘が家を離れて
東京の専門学校に行った後、
妻は空の巣症候群になった。

生活の中にぽっかりと
空洞ができたような
気がしたらしい。



私はそういうことが
あまりわからなかった。

それぞれが
希望に向かって
努力できているのだから、
何も不満はない、
有り難いことだ!
と思っていた。

そんなある
夜のことだった。

久しぶりに
長男と食事をして、
別れた。

翌日の仕事のため
ホテルに戻って、
部屋の窓から
街を見下ろしていた。

その時だ。

これまで一度も
感じたことがない、
強烈なつまらなさに
襲われた。

なんだこれは!
うろたえる程だった。

頑張っている
子と会って
食事をし、
楽しく近況を
聞いたことが
空白感を
作っていた。

もう、それぞれ
の世界で
生きているの
だなと思った。

父親としての
役目が終わっていた。

その時初めて、
妻が感じていたことが理解できた。

そして今、
自分が父親の
空の巣症候群状態
にあるのだと思った。

それは他のどんな経験とも
違った寂しさだった。

達成しつつある
ことに伴う喪失感。

この感覚を味わってから、
我が子をなかなか
手放せない人の気持ちが
少しわかる。

いつまでも
今のままと
いうわけに
いかないことは
わかっている。

本人のために
ならないことも
承知なのだ。

でも、いきなり
出て行けなんて
言えない!と、
語る人の
気持ちがわかる。

貧しかった時代の親たちは、
決心などいらなかった。

卒業した子を
いつまでも
家に置いておく
ゆとりはなかった。

その現実が
当たり前のように
自立を促していた。

世の中に少し
ゆとりができて、
そんな後押しが
消えた。

引きこもり百万人!、
なんて言われる
時代背景の一翼が
ここにあるだろう。

だから、日本社会の潮目が
激しいものに
変化しつつある今、

また新たな事態が
作られていくのだろう。

できることなら、
それは私が
父親を果たしてきた
平和な中の悩みの
世界であって欲しい。

時代がどうなっても
親子に課題は尽きない。

団士郎さんと家族を学ぼう

団士郎さんと家族を学ぶ「家族理解ワークショップ」を年に4回開催しています。一般のママ・パパの参加も大歓迎。ご興味のある方は「家族理解ワークショップ」で検索してみてください。

【木陰の物語】収録の書籍販売中

『家族の練習問題〜木陰の物語〜』1〜7巻
子どもと家族を想う出版社　ホンブロック
http://www.honblock.net